

日本ユング心理学会 第8回大会 ワークショップ (2019.6.1)

発表枠	内容	時間帯	会場
コースA	<p>講 師：角野 善宏(医療法人社団 新川医院)</p> <p>身近な人を亡くすということは—その心理学的意味を問う—</p> <p>事例発表者：鈴木 志乃(阪本病院)</p> <p>私の病気は父のせい—死にゆく病の父親を否定してきた娘との面接—</p>	9:30~12:00	国際交流ホール I・II
コースB	<p>講 師：河合 俊雄(京都大学こころの未来研究センター)</p> <p>学生相談と現代の意識</p> <p>事例発表者：渡部 みもえ(五条烏丸心理オフィス)</p> <p>大学生活への不適応を契機に訪れた学生との面接2事例</p>	9:30~12:00	第一講義室
コースC	<p>講 師：川崎 克哲(学習院大学)</p> <p>超越性と遠近法的視点(主体)のあり方からみる病理の重さ</p> <p>事例発表者：村田 知久(長谷川病院)</p> <p>死にたいと訴える女性の事例—夢を通してあらわれる風景—</p>	9:30~12:00	法科第二教室
コースD	<p>講 師：桑原 知子(京都大学)</p> <p>心理療法における「もう一人の私」—セラピストとクライアントとの関係性を考える—</p>	9:30~12:00	国際交流ホールIII
コースE	<p>講 師：豊田 園子(豊田分析プラクシス)</p> <p>心理臨床におけるイメージとことば、ことばとイメージ</p> <p>事例発表者：櫻村 通子(取手心理相談室)</p> <p>かわいそうな母を喜ばせるために生きてきた20代女性の心理療法—母からの分離が始まるまで—</p>	9:30~12:00	第二講義室